

平成22年度
燃やすごみ組成分析調査結果
報告書



印西クリーンセンター
平成23年1月

目 次

1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査日程及びサンプリング箇所等	1
別紙 可燃ごみ組成分析調査票	2
4. 調査結果	
I 【平成22年度燃やすごみの組成分析結果】	3
II 【構成市町全体の分析結果】	
①構成市町全体	4
②住宅の開発団地地域	4
③アパート等	4
④農業集落地域	4
⑤組成分析内訳	4
構成市町組成分析内訳表	5
☐構成市町全体の組成分析内訳	6
☑住宅の団地地域の組成分析内訳	6
☑アパート等の組成分析内訳	6
☑農業集落地域の組成分析内訳	6
III 【構成市町分析結果】	
①構成市町全体	7
②印西市の組成分析結果	7
③白井市の組成分析結果	7
④栄町の組成分析結果	7
⑤組成分析内訳	7
市町組成分析内訳比較表	8
☐構成市町全体の組成分析内訳	9
☑印西市の組成分析内訳	9
☑白井市の組成分析内訳	9
☑栄町の組成分析内訳	9
IV 【印西市の分析結果】	
①印西市全体	10
②住宅の開発団地地域	11
③アパート等	11
④農業集落地域	11
⑤組成分析内訳	11
印西市組成分析内訳表	12

□印西市全体の組成分析内訳	12
□住宅の団地地域の組成分析内訳	12
□アパート等の組成分析内訳	12
□農業集落地域の組成分析内訳	12

V 【白井市の組成分析結果】

①白井市全体	13
②住宅の開発団地地域	13
③アパート等	13
④農業集落地域	13
⑤組成分析内訳	13
白井市組成分析内訳表	14
□白井市全体の組成分析内訳	15
□住宅の団地地域の組成分析内訳	15
□アパート等の組成分析内訳	15
□農業集落地域の組成分析内訳	15

VI 【栄町の組成分析結果】

①栄町全体	16
②住宅の開発団地地域	16
③アパート等	16
④農業集落地域	16
⑤組成分析内訳	16
栄町組成分析内訳表	17
□栄町全体の組成分析内訳	18
□住宅の団地地域の組成分析内訳	18
□アパート等の組成分析内訳	18
□農業集落地域の組成分析内訳	18

5. 【分析結果を踏まえた考察・今後の検討事項について】	19
6. おわりに	20

1. 目的

ごみは、市民生活及び経済活動の結果として排出され、その組成は生活様式や経済動向等の社会情勢を反映しながら絶えず変動しています。

ごみの組成を明らかにすることは、ごみの収集・処理方式や、ごみの減量化の推進を図る上で、分別方法・啓発の方向性等を見出すために基礎的なデータとして高い利用価値があるなど、非常に重要です。

本書は、平成22年度に燃やすごみを対象に実施した調査結果の報告書です。

2. 調査対象

集積所に排出される家庭系可燃ごみを3市町（印西市・白井市・栄町）から、それぞれ6か所ずつ、合計18集積所の集積所から1集積所当たり3袋を抽出し、別紙の組成に分類して重量を計量し、内容物の構成比（湿潤状態の構成比）を算出した。

また、集積所の選定は、住宅の開発団地及びマンション等の高層住宅地域にある集積所6か所、アパート等集積所6か所、農業集落地域にある集積所6か所の合計18か所とし、市町内の傾向だけでなく、集積所の分類毎に分析を行なえるように設定し調査した。

3. 調査日程及びサンプリング箇所等

調査当日朝、市町の担当者が1か所当たり3袋を抽出し、サンプリングを行い、朝9時30分までに印西クリーンセンターに持ち込み、分析調査を行った。

No.	調査日	地区名	集積所所在地	集積所の分類	実施者	
					市町	組合
①	12/6(月)	印西市	印西市西の原地先	A	2名	3名
②	"	"	印西市原地先	A		
③	"	"	印西市大森地先	B		
④	12/8(水)	"	印西市小林地先	B	2名	2名
⑤	"	"	印西市和泉地先	C		
⑥	"	"	印西市平岡地先	C		
⑦	12/9(木)	白井市	白井市富士地先	B	2名	2名
⑧	"	"	白井市西白井地先	B		
⑨	"	"	白井市神々廻地先	C		
⑩	"	"	白井市平塚地先	C		
⑪	12/10(金)	"	白井市清水口地先	A	2名	2名
⑫	"	"	白井市堀込地先	A		
⑬	12/13(月)	栄町	栄町請方地先	C	2名	2名
⑭	"	"	栄町請方地先	C		
⑮	"	"	栄町安食地先	B		
⑯	12/14(火)	"	栄町安食台地先	A	2名	3名
⑰	"	"	栄町安食台地先	A		
⑱	"	"	栄町安食地先	B		

(注) 集積所の分類について

A：住宅の開発団地地域にある集積所

B：アパート等の集積所

C：農業集落地域にある集積所

別紙

可燃ごみ組成分析調査票

大分類	中分類	小分類	具体例	重量 (kg)	備考
1 紙 布 類	ア 紙類	①紙製容器包装関係	キャラメル、ティッシュペーパー等の箱、デパートの包装紙、手提げ紙袋など		資源物
		②古紙（新聞、雑誌、書籍類） （OA用紙を除く）	ちらし、新聞紙、雑誌、本など		
		③OA用紙	OA古紙		
		④シュレッダーダスト	シュレッダーダスト		
		⑤段ボール	段ボール		
		⑥紙製ごみ袋	紙製ごみ袋		
		⑦その他（リサイクル可能紙）	チラシ、手紙など		
		⑧牛乳等の紙パック	牛乳、ジュース等の紙パック		
		⑨その他（リサイクル不可）	ティッシュ、レシート、紙おむつ、石鹼の箱など		
	イ 布類	①リサイクル可能な布類	製品の形が残っている衣類、はぎれなど		
②その他		油などの付着により、よごれた状態の布 概ね10㎡以下の大きさの布類			燃やすごみ
2 厨芥類	①商品の原形のまま廃棄されている厨芥類	消費期限切れの食品類、売れ残り、買いすぎ等により調理されていない厨芥など			燃やすごみ
	②その他	野菜くず、残渣など			
3 木、竹、わら類	①剪定枝・葉	剪定枝・葉			燃やすごみ
	②その他	割り箸、爪楊枝、鉛筆、わらなど			
4 プラスチック類、ゴム皮革	①ペットボトル	飲料PET、醤油PET			資源物
	②レジ袋	レジ袋			
	③プラスチック製容器包装（トレイ、レジ袋を除く）	その他のPET、カップ麺のカップ、ボトル類など			
	④白色トレイ	白色トレイ			燃やすごみ
	⑤容器包装以外のプラスチック	洗面器、バケツ、おもちゃなど			
	⑥その他（合成樹脂、皮革等）	サンダル、ベルト、くつなど			
5 不燃物類	ア 缶	①アルミ缶、スチール缶	ジュース、ビールなどの飲料缶		燃やさないごみ
		②その他	オイル缶など		
	イ びん	①生びん（リサイクル可）	ジュース、酒類などのびん		燃やさないごみ
		②カレット	割れたガラス類		
	ウ その他		金属類、陶磁器など		
6 その他	①複合素材で分離不可能なもの	電気かみそり、ドライヤー等			燃やさないごみ
	②その他	素材が不明なもの			

特記事項	
------	--

4. 調査結果

I 【平成22年度燃やすごみの組成分析結果】

調査地点ごとに分類し、計量した結果、次表のとおりであった。

単位：k g

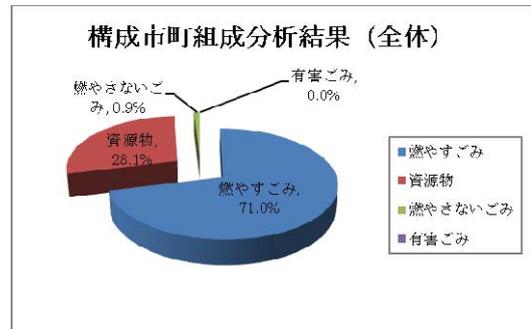
No.	集積所の分類	サンプル重量(kg)				燃やすごみ(可燃物)							資源物							燃やさないごみ(不燃物)				有害ごみ	合計	
		1	2	3	計	紙類	布類	厨芥類	枝・葉	割り箸等	プラスチック類	計	紙類	牛乳パック	布類	ペットボトル	レジ袋	プラスチック容器	白色トレイ	計	資源缶類	資源ビン類	その他	計		乾電池等
1	A	2.8	3.8	9.3	15.9	1.8	1.1	10.8	-	0.0	0.1	13.8	1.0	0.2	-	-	0.1	0.8	-	2.1	-	-	0.0	0.0	0.0	15.9
2	A	2.2	3.1	2.8	8.1	1.1	0.9	3.9	-	0.0	0.1	6.0	2.0	-	-	-	0.0	0.1	-	2.1	-	-	-	0.0	-	8.1
3	B	2.1	1.7	4.7	8.5	1.1	-	3.8	-	0.0	0.1	5.0	2.4	-	-	-	0.1	0.9	0.1	3.5	-	-	0.0	0.0	-	8.5
4	B	2.5	0.8	5.9	9.2	5.4	-	1.2	-	0.1	0.2	6.9	1.6	0.1	-	-	0.1	0.4	-	2.2	-	-	0.1	0.1	-	9.2
5	C	4.3	4.8	4.6	13.7	5.1	0.2	4.2	-	0.0	-	9.5	2.2	0.1	-	0.1	0.2	0.8	0.0	3.4	-	-	0.8	0.8	-	13.7
6	C	6.0	4.3	4.7	15.0	4.8	1.4	4.0	-	-	2.4	12.6	1.9	-	-	-	0.2	0.2	-	2.3	-	-	0.1	0.1	-	15.0
7	B	1.0	1.3	1.7	4.0	0.6	0.1	1.0	-	0.1	0.2	2.0	1.0	0.1	-	0.2	0.1	0.6	0.0	2.0	-	-	-	0.0	-	4.0
8	B	0.4	4.5	0.9	5.8	0.6	-	3.8	0.3	0.0	0.5	5.2	0.4	-	-	0.0	0.1	0.1	-	0.6	-	-	0.0	0.0	-	5.8
9	C	3.4	3.1	1.6	8.1	0.7	-	5.2	0.3	-	0.7	6.9	0.4	0.2	0.3	-	0.0	0.3	-	1.2	-	-	-	0.0	-	8.1
10	C	3.2	3.3	1.0	7.5	0.2	1.5	0.3	-	0.0	1.1	3.1	4.0	0.1	-	-	0.0	0.3	0.0	4.4	-	-	0.0	0.0	-	7.5
11	A	4.6	3.1	0.7	8.4	2.6	0.0	3.8	-	-	0.4	6.8	0.7	-	0.2	-	0.1	0.6	-	1.6	-	-	-	0.0	-	8.4
12	A	1.2	2.2	2.4	5.8	0.5	0.0	3.9	0.2	0.0	0.0	4.6	1.0	-	-	-	0.0	0.2	-	1.2	-	-	0.0	0.0	-	5.8
13	C	7.3	4.0	2.0	13.3	1.5	0.6	6.5	0.1	0.1	0.2	9.0	1.4	0.1	-	0.6	0.3	1.8	0.1	4.3	-	-	0.0	0.0	-	13.3
14	C	2.5	3.4	7.9	13.8	2.0	0.5	5.2	0.3	0.0	0.3	8.3	2.5	0.1	-	-	0.2	2.6	0.1	5.5	-	-	0.0	0.0	-	13.8
15	B	8.9	6.6	3.8	19.3	1.1	1.5	10.2	1.5	0.1	0.1	14.5	1.3	-	1.6	-	0.1	1.7	-	4.7	-	-	0.1	0.1	-	19.3
16	A	2.4	4.4	8.6	15.4	1.8	1.5	5.7	-	0.0	1.4	10.4	2.6	0.0	-	-	0.2	2.2	0.0	5.0	-	-	0.0	0.0	-	15.4
17	A	4.8	7.7	4.4	16.9	0.5	0.5	4.3	0.2	2.2	3.3	11.0	3.2	0.4	-	0.2	0.2	1.4	0.0	5.4	-	0.1	0.4	0.5	-	16.9
18	B	2.1	5.3	3.1	10.5	0.2	0.6	4.7	-	0.1	0.3	5.9	2.7	-	-	0.3	0.4	1.0	0.0	4.4	0.0	0.1	0.1	0.2	-	10.5

- (注) 1 表中の「-」は、検出されていない事を示す。
 2 表中の「0.0」は、0.05kg未満含まれている事を示す。

Ⅱ 【構成市町全体の分析結果】

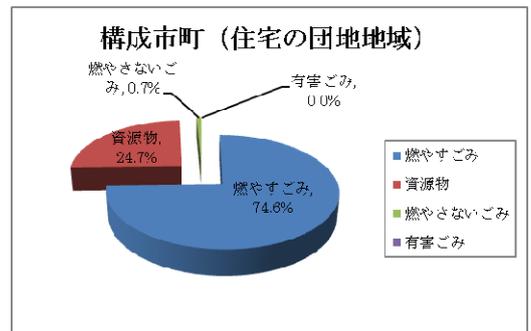
①構成市町全体

燃やすごみは、71.0%、資源物は、28.1%、燃やさないごみが0.9%、有害ごみが0.0%という結果であった。



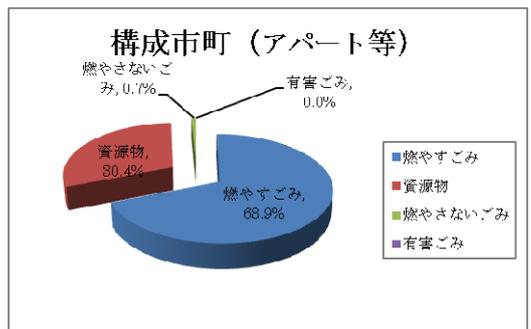
②住宅の開発団地地域

燃やすごみは、74.6%、資源物は、24.7%、燃やさないごみが0.7%、有害ごみが0.0%という結果であった。



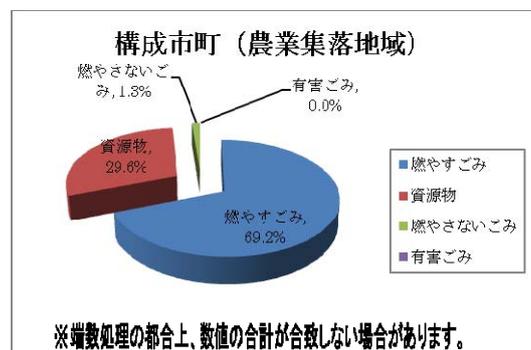
③アパート等

燃やすごみは、68.9%、資源物は、30.4%、燃やさないごみが0.7%、有害ごみが0.0%という結果であった。



④農業集落地域

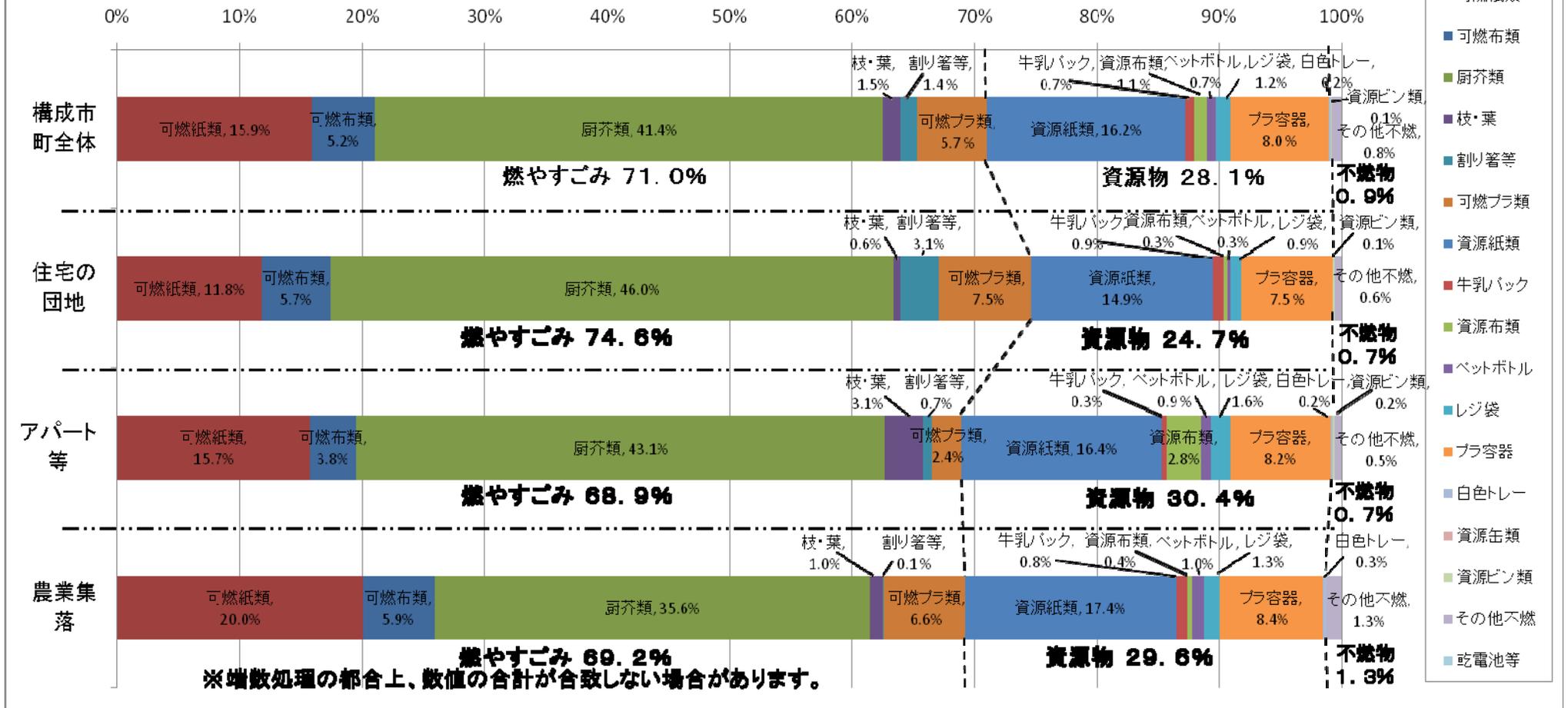
燃やすごみは、69.2%、資源物は、29.6%、燃やさないごみが1.3%、有害ごみが0.0%という結果であった。



⑤組成分析内訳（次ページ表）

構成市町の調査地点を分類毎に集計した結果、次表のとおりであった。

構成市町組成分析内訳



㊦構成市町全体の組成分析内訳

燃やすごみ（71.0%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（41.4%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（15.9%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（5.7%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.2%）、剪定枝・葉（1.5%）、割り箸・鉛筆等（1.4%）という結果であった。

資源物（28.1%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（16.2%）、容器包装プラスチック（8.0%）、レジ袋（1.2%）、衣類等の資源布類（1.1%）、牛乳パック、ペットボトル（0.7%）、白色トレイ（0.2%）という結果であった。

不燃物（0.9%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（0.8%）、資源ビン類（0.1%）という結果であった。

㊧住宅の団地地域の組成分析内訳

燃やすごみ（74.6%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（46.0%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（11.8%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（7.5%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.7%）、割り箸・鉛筆等（3.1%）、剪定枝・葉（0.6%）、という結果であった。

資源物（24.7%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（14.9%）、容器包装プラスチック（7.5%）、牛乳パック、レジ袋（0.9%）、衣類等の資源布類、ペットボトル（0.3%）という結果であった。

不燃物（0.7%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（0.6%）、資源ビン類（0.1%）という結果であった。

㊨アパート等の組成分析内訳

燃やすごみ（68.9%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（43.1%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（15.7%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（3.8%）、剪定枝・葉（3.1%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（2.4%）、割り箸・鉛筆等（0.7%）、という結果であった。

資源物（30.4%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（16.4%）、容器包装プラスチック（8.2%）、衣類等の資源布類（2.8%）、レジ袋（1.6%）、ペットボトル（0.9%）、牛乳パック（0.3%）、白色トレイ（0.2%）という結果であった。

不燃物（0.7%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（0.5%）、資源ビン類（0.2%）という結果であった。

㊩農業集落地域の組成分析内訳

燃やすごみ（69.2%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（35.6%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（20.0%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（6.6%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.9%）、剪定枝・葉（1.0%）、割り箸・鉛筆等（0.1%）という結果であった。

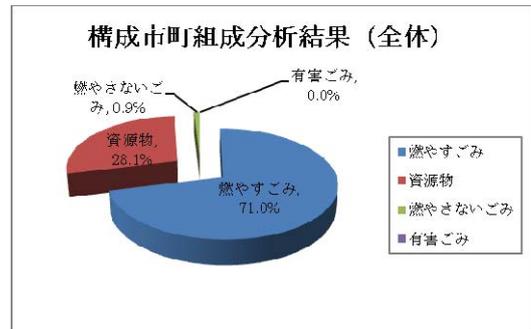
資源物（29.6%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（17.4%）、容器包装プラスチック（8.4%）、レジ袋（1.3%）、ペットボトル（1.0%）、牛乳パック（0.8%）、衣類等の資源布類（0.4%）、白色トレイ（0.3%）という結果であった。

不燃物（1.3%）は、カミソリ等のその他不燃（1.3%）という結果であった。

Ⅲ 【構成市町分析結果】

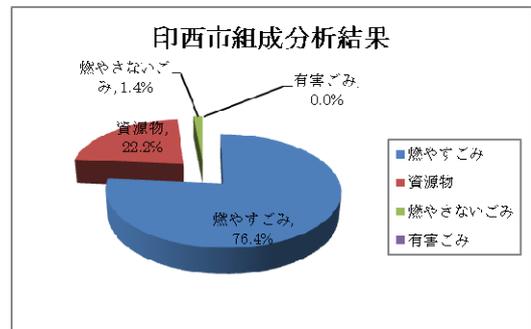
①構成市町全体

燃やすごみは、71.0%、資源物は、28.1%、燃やさないごみが0.9%、有害ごみが0.0%という結果であった。



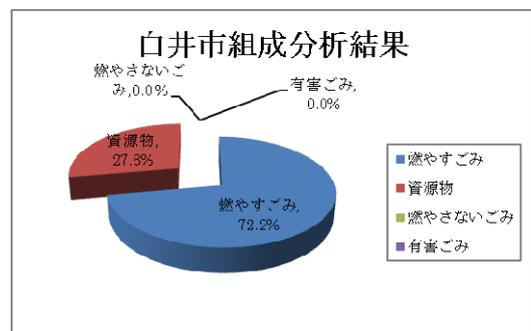
②印西市組成分析結果

燃やすごみは、76.4%、資源物は、22.2%、燃やさないごみが1.4%、有害ごみが0.0%という結果であった。



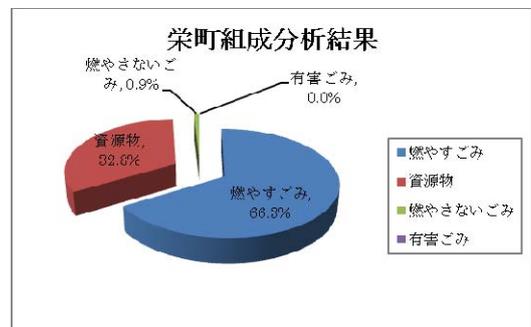
③白井市組成分析結果

燃やすごみは、72.2%、資源物は、27.8%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。



④栄町組成分析結果

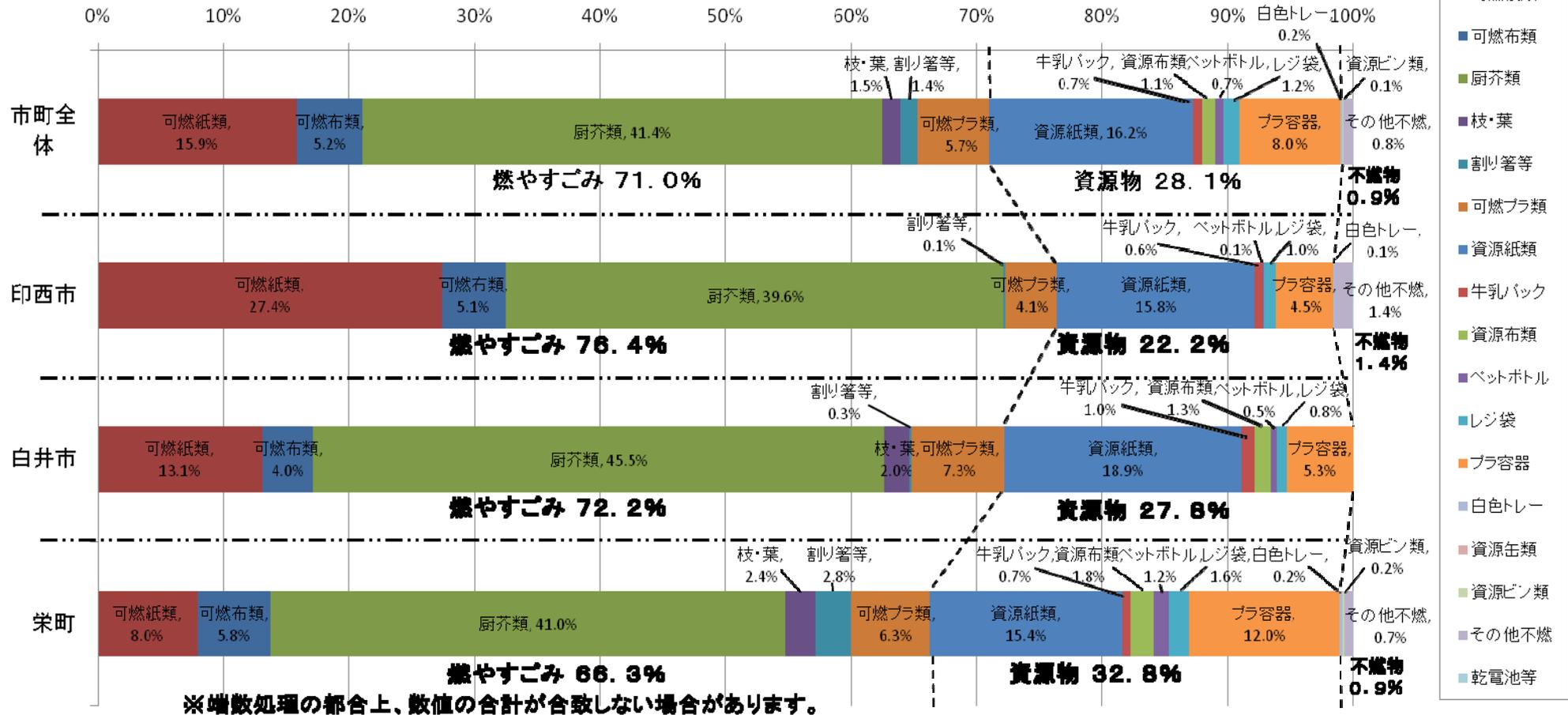
燃やすごみは、66.3%、資源物は、32.8%、燃やさないごみが0.9%、有害ごみが0.0%という結果であった。



⑤組成分析内訳（次ページ表）

構成市町の調査地点を分類毎に集計した結果、次表のとおりであった。

市町組成分析内訳比較



㊦構成市町全体の組成分析内訳

燃やすごみ（71.0%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（41.4%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（15.9%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（5.7%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.2%）、剪定枝・葉（1.5%）、割り箸・鉛筆等（1.4%）という結果であった。

資源物（28.1%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（16.2%）、容器包装プラスチック（8.0%）、レジ袋（1.2%）、衣類等の資源布類（1.1%）、牛乳パック、ペットボトル（0.7%）、白色トレイ（0.2%）という結果であった。

不燃物（0.9%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（0.8%）、資源ビン類（0.1%）という結果であった。

㊧印西市組成分析内訳

燃やすごみ（76.4%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（39.6%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（27.4%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.1%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（4.1%）、割り箸・鉛筆等（0.1%）という結果であった。

資源物（22.2%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（15.8%）、容器包装プラスチック（4.5%）、レジ袋（1.0%）、牛乳パック（0.6%）、ペットボトル、白色トレイ（0.1%）という結果であった。

不燃物（1.4%）は、耐熱ガラス容器・カミソリ等のその他不燃（1.4%）という結果であった。

㊨白井市の組成分析内訳

燃やすごみ（72.2%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（45.5%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（13.1%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（7.3%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（4.0%）、剪定枝・葉（2.0%）、割り箸・鉛筆等（0.3%）という結果であった。

資源物（27.8%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（18.9%）、容器包装プラスチック（5.3%）、衣類等の資源布類（1.3%）、牛乳パック（1.0%）、レジ袋（0.8%）、ペットボトル（0.5%）という結果であった。

㊩栄町の組成分析内訳

燃やすごみ（66.3%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（41.0%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（8.0%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（6.3%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.8%）、割り箸・鉛筆等（2.8%）、剪定枝・葉（2.4%）という結果であった。

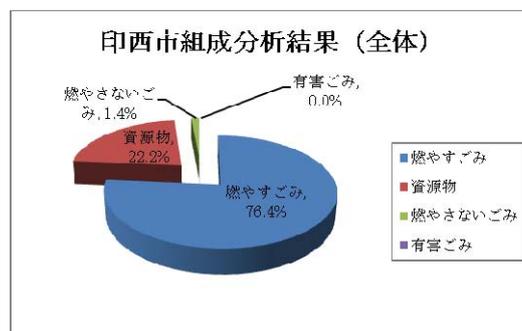
資源物（32.8%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（15.4%）、容器包装プラスチック（12.0%）、衣類等の資源布類（1.8%）、レジ袋（1.6%）、ペットボトル（1.2%）、牛乳パック（0.7%）、白色トレイ（0.2%）という結果であった。

不燃物（0.9%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（0.7%）、資源ビン類（0.2%）という結果であった。

IV 【印西市の分析結果】

①印西市全体

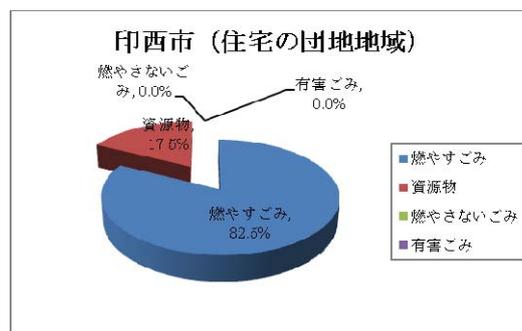
燃やすごみは、76.4%、資源物は、22.2%、燃やさないごみが1.4%、有害ごみが0.0%という結果であった。



②住宅の開発団地地域

燃やすごみは、82.5%、資源物は、17.5%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。

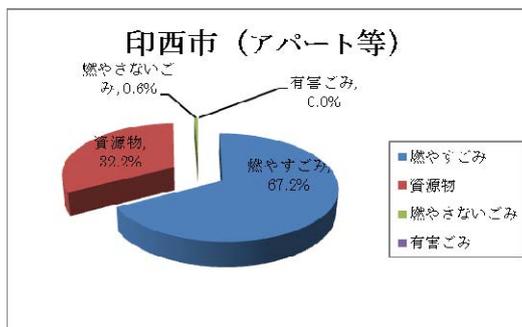
調理用アルミホイル（燃やさないごみ）や、乾電池（有害ごみ）が含まれていた。



③アパート等

燃やすごみは、67.2%、資源物は、32.2%、燃やさないごみが0.6%、有害ごみが0.0%という結果であった。

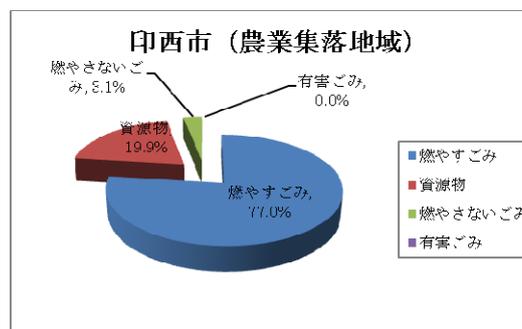
雑誌（資源物）や、ライター（燃やさないごみ）が含まれていた。



④農業集落地域

燃やすごみは、77.0%、資源物は、19.9%、燃やさないごみが3.1%、有害ごみが0.0%という結果であった。

雑誌（資源物）や、耐熱ガラス容器・ACアダプター（燃やさないごみ）が含まれていた。



⑤組成分析内訳（次ページ表）

印西市の調査地点を分類毎に集計した結果、次表のとおりであった。

㊦印西市全体の組成分析内訳

燃やすごみ（76.4%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（39.6%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（27.4%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.1%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（4.1%）、割り箸・鉛筆等（0.1%）という結果であった。

資源物（22.2%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（15.8%）、容器包装プラスチック（4.5%）、レジ袋（1.0%）、牛乳パック（0.6%）、ペットボトル、白色トレイ（0.1%）という結果であった。

不燃物（1.4%）は、耐熱ガラス容器・カミソリ等のその他不燃（1.4%）という結果であった。

㊧住宅の団地地域の組成分析内訳

燃やすごみ（82.5%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（61.3%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（12.1%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（8.3%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（0.8%）、という結果であった。

資源物（17.5%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（12.5%）、容器包装プラスチック（3.8%）、牛乳パック（0.8%）、レジ袋（0.4%）という結果であった。

㊨アパート等の組成分析内訳

燃やすごみ（67.2%）の内訳は、多い順にティッシュペーパー等の可燃紙類（36.7%）、生ごみ等の厨芥類（28.2%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（1.7%）、割り箸・鉛筆等（0.6%）、という結果であった。

資源物（32.2%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（22.6%）、容器包装プラスチック（7.3%）、レジ袋（1.1%）、牛乳パック、白色トレイ（0.6%）という結果であった。

不燃物（0.6%）は、カミソリ等のその他不燃（0.6%）という結果であった。

㊩農業集落地域の組成分析内訳

燃やすごみ（77.0%）の内訳は、多い順にティッシュペーパー等の可燃紙類（34.5%）、生ごみ等の厨芥類（28.6%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（8.4%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.6%）という結果であった。

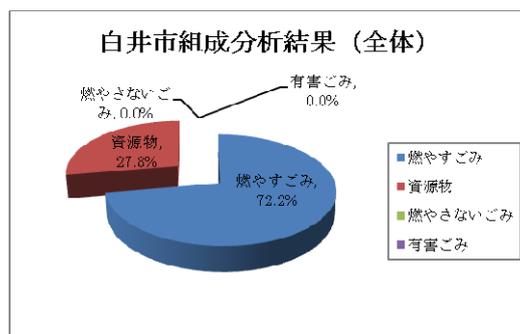
資源物（19.9%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（14.3%）、容器包装プラスチック（3.5%）、レジ袋（1.4%）、ペットボトル、牛乳パック（0.3%）という結果であった。

不燃物（3.1%）は、耐熱ガラス容器・カミソリ等のその他不燃（3.1%）という結果であった。

V 【白井市の分析結果】

①白井市全体

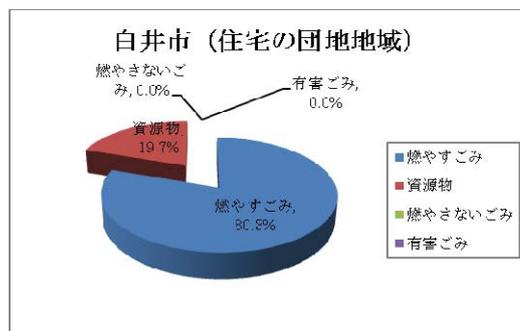
燃やすごみは、72.2%、資源物は、27.8%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。



②住宅の開発団地地域

燃やすごみは、80.3%、資源物は、19.7%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。

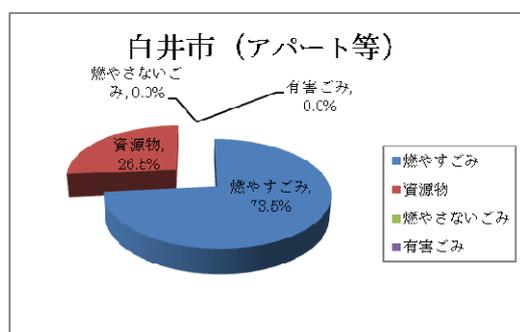
カミソリ・安全ピン（燃やさないごみ）が含まれていた。



③アパート等

燃やすごみは、73.5%、資源物は、26.5%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。

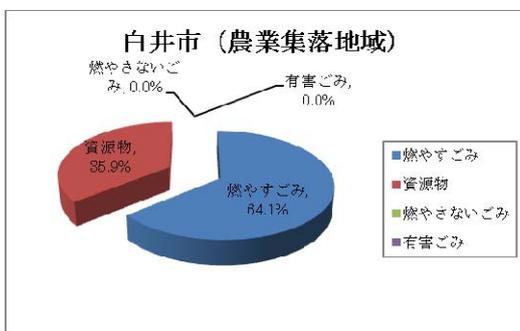
金属製のチューブ（燃やさないごみ）が含まれていた。



④農業集落地域

燃やすごみは、64.1%、資源物は、35.9%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。

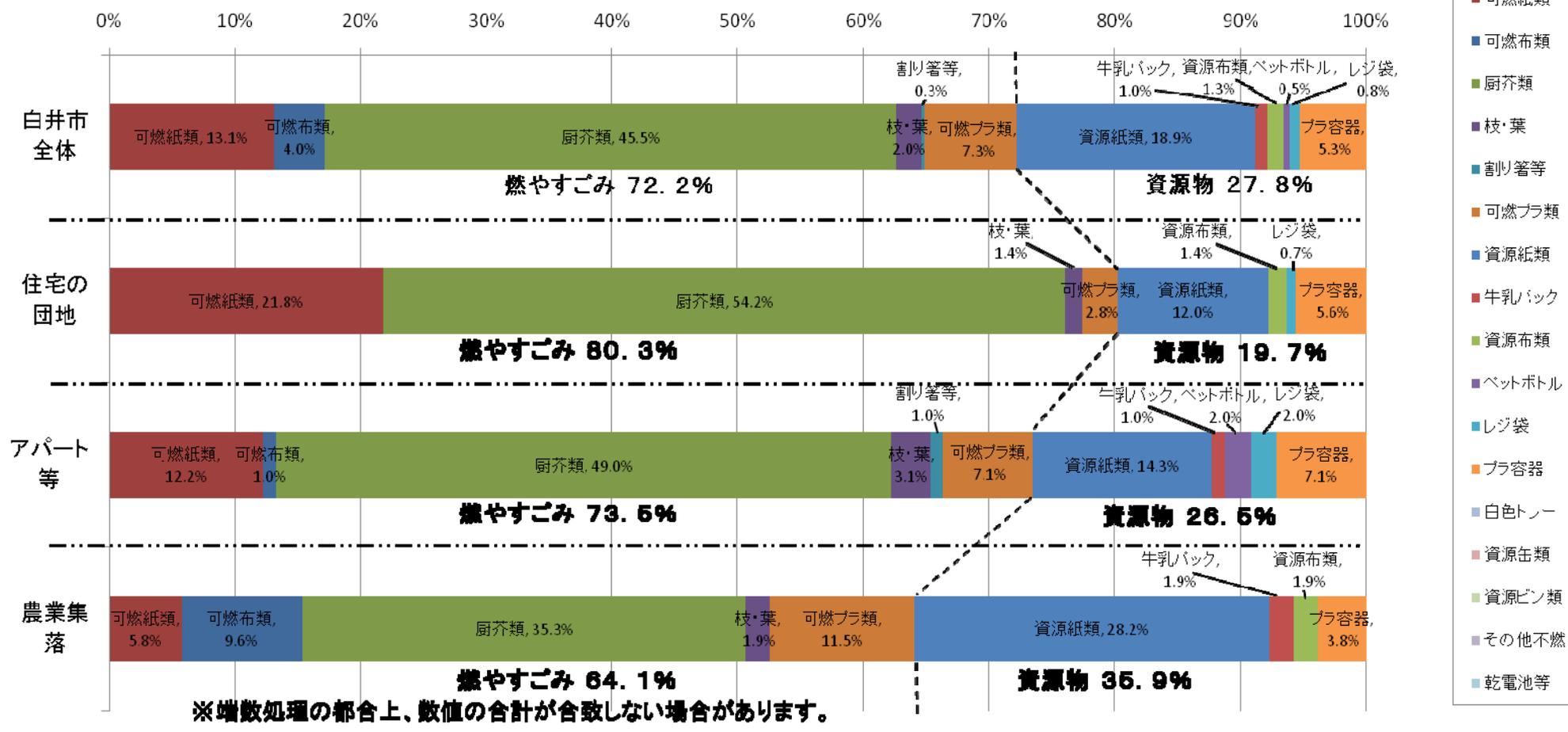
調理用アルミホイル（燃やさないごみ）が含まれていた。



⑤組成分析内訳（次ページ表）

白井市の調査地点を分類毎に集計した結果、次表のとおりであった。

白井市組成分析内訳



㊦白井市全体の組成分析内訳

燃やすごみ（72.2%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（45.5%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（13.1%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（7.3%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（4.0%）、剪定枝・葉（2.0%）、割り箸・鉛筆等（0.3%）という結果であった。

資源物（27.8%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（18.9%）、容器包装プラスチック（5.3%）、衣類等の資源布類（1.3%）、牛乳パック（1.0%）、レジ袋（0.8%）、ペットボトル（0.5%）という結果であった。

㊦住宅の団地地域の組成分析内訳

燃やすごみ（80.3%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（54.2%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（21.8%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（2.8%）、剪定枝・葉（1.4%）という結果であった。

資源物（19.7%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（12.0%）、容器包装プラスチック（5.6%）、衣類等の資源布類（1.4%）、レジ袋（0.7%）という結果であった。

㊦アパート等の組成分析内訳

燃やすごみ（73.5%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（49.0%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（12.2%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（7.1%）、剪定枝・葉（3.1%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類、割り箸・鉛筆等（1.0%）という結果であった。

資源物（26.5%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（14.3%）、容器包装プラスチック（7.1%）、ペットボトル、レジ袋（2.0%）、牛乳パック（1.0%）であった。

㊦農業集落地域の組成分析内訳

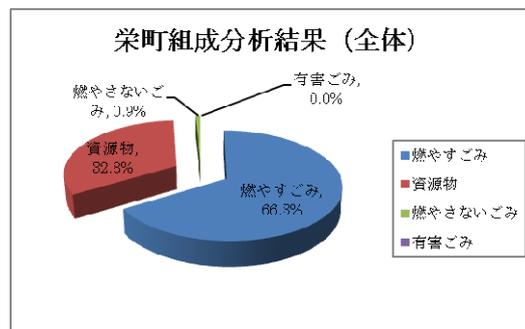
燃やすごみ（64.1%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（35.3%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（11.5%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（9.6%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（5.8%）、剪定枝・葉（1.9%）という結果であった。

資源物（35.9%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（28.2%）、容器包装プラスチック（3.8%）、牛乳パック、衣類等の資源布類（1.9%）という結果であった。

VI 【栄町の分析結果】

①栄町全体

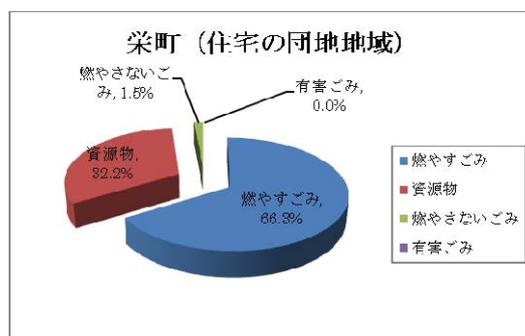
燃やすごみは、66.3%、資源物は、32.8%、燃やさないごみが0.9%、有害ごみが0.0%という結果であった。



②住宅の開発団地地域

燃やすごみは、66.3%、資源物は、32.2%、燃やさないごみが1.5%、有害ごみが0.0%という結果であった。

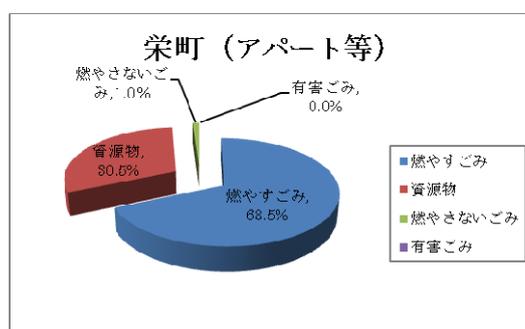
千枚通し・ヘッドフォン（燃やさないごみ）・薬のビン（資源物）が含まれていた。



③アパート等

燃やすごみは、68.5%、資源物は、30.5%、燃やさないごみが1.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。

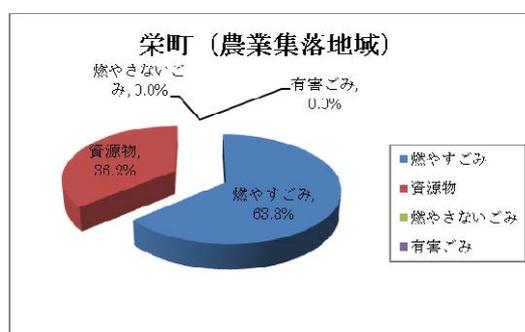
陶器・ライター・調理用アルミホイル（燃やさないごみ）、缶（資源物）が含まれていた。



④農業集落地域

燃やすごみは、63.8%、資源物は、36.2%、燃やさないごみが0.0%、有害ごみが0.0%という結果であった。

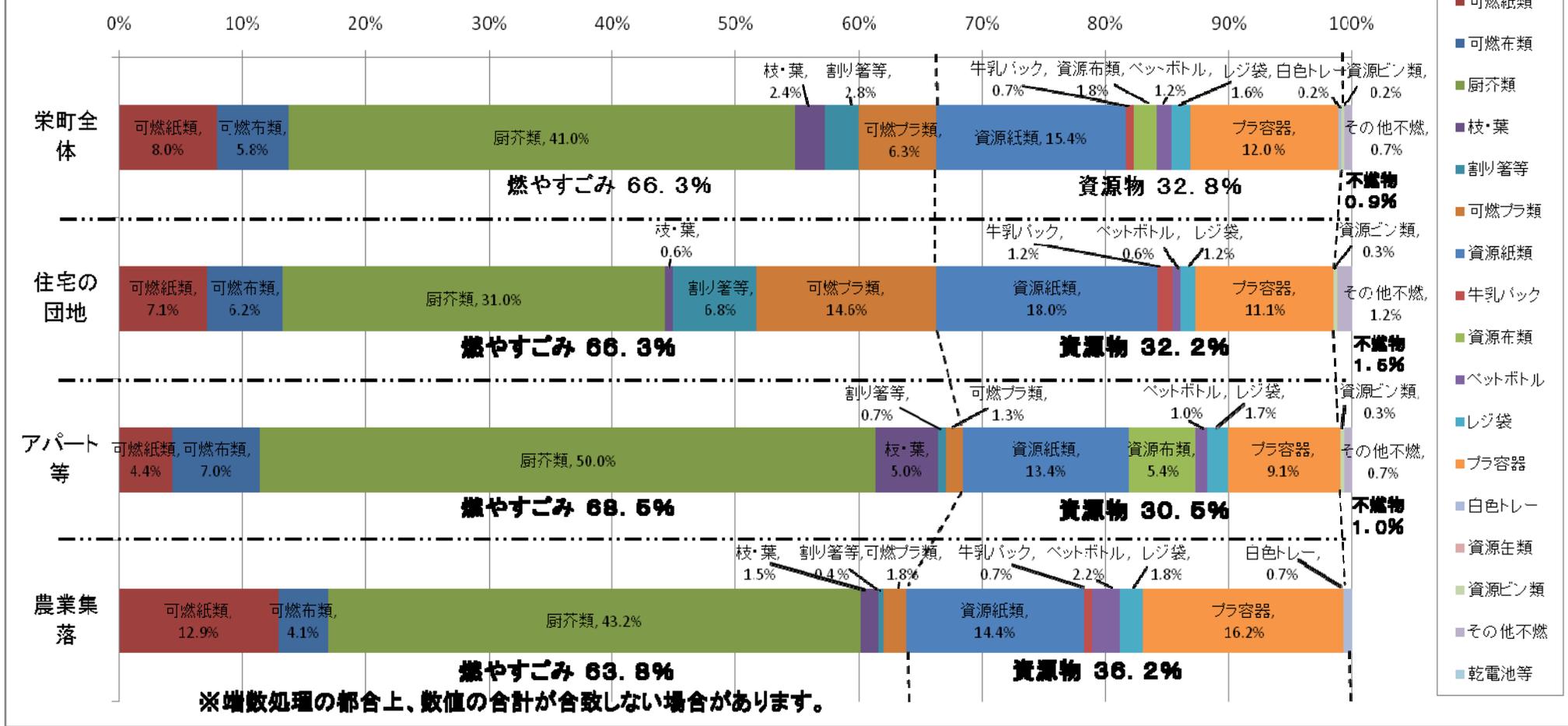
ハサミ・調理用アルミホイル（燃やさないごみ）が含まれていた。



⑤組成分析内訳（次ページ表）

栄町の調査地点を分類毎に集計した結果、次表のとおりであった。

栄町組成分析内訳



㊦栄町全体の組成分析内訳

燃やすごみ（66.3%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（41.0%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（8.0%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（6.3%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（5.8%）、割り箸・鉛筆等（2.8%）、剪定枝・葉（2.4%）という結果であった。

資源物（32.8%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（15.4%）、容器包装プラスチック（12.0%）、衣類等の資源布類（1.8%）、レジ袋（1.6%）、ペットボトル（1.2%）、牛乳パック（0.7%）、白色トレイ（0.2%）という結果であった。

不燃物（0.9%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（0.7%）、資源ビン類（0.2%）という結果であった。

㊧住宅の団地地域の組成分析内訳

燃やすごみ（66.3%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（31.0%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（14.6%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（7.1%）、割り箸・鉛筆等（6.8%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（6.2%）、剪定枝・葉（0.6%）という結果であった。

資源物（32.2%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（18.0%）、容器包装プラスチック（11.1%）、牛乳パック、レジ袋（1.2%）、ペットボトル（0.6%）という結果であった。

不燃物（1.5%）の内訳は、多い順にカミソリ等のその他不燃（1.2%）、資源ビン類（0.3%）という結果であった。

㊨アパート等の組成分析内訳

燃やすごみ（68.5%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（50.0%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（7.0%）、剪定枝・葉（5.0%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（4.4%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（1.3%）、割り箸・鉛筆等（0.7%）という結果であった。

資源物（30.5%）の内訳は、多い順に新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（13.4%）、容器包装プラスチック（9.1%）、衣類等の資源布類（5.4%）、レジ袋（1.7%）、ペットボトル（1.0%）であった。

不燃物（1.0%）の内訳は、多い順に陶器・カミソリ等のその他不燃（0.7%）、資源ビン類（0.3%）という結果であった。

㊩農業集落地域の組成分析内訳

燃やすごみ（63.8%）の内訳は、多い順に生ごみ等の厨芥類（43.2%）、ティッシュペーパー等の可燃紙類（12.9%）、下着・靴下等のリサイクルできない可燃布類（4.1%）、容器包装プラスチック以外の硬質プラスチック等の可燃プラ類（1.8%）、剪定枝・葉（1.5%）、割り箸・鉛筆等（0.4%）という結果であった。

資源物（36.2%）の内訳は、多い順に容器包装プラスチック（16.2%）、新聞・雑誌・チラシ・雑紙等の資源紙類（14.4%）、ペットボトル（2.2%）、レジ袋（1.8%）、牛乳パック、白色トレイ（0.7%）という結果であった。

5. 【分析結果を踏まえた考察・今後の検討事項について】

今回の燃やすごみの組成分析結果から特記すべき事項として以下の3点が挙げられる。

- ① 生ごみなどの厨芥類が最も多くの重量を占める。
- ② 「資源物」の混入がある（28.1%）。
- ③ 「燃やさないごみ・有害ごみ」の混入がある。

①「燃やすごみ」の中で最も多くの重量を占める、生ごみなどの厨芥類の扱いについて

：燃やすごみの総重量の約4割が厨芥類である。そのため、燃やすごみを減量するには、厨芥類の減量について効果的な施策を展開する必要がある。

＜集積所分類ごとの厨芥類の総重量に占める割合＞	
住宅の団地地域（集積所分類：A）	46.0%
アパート等（集積所分類：B）	43.1%
農業集落地域にある集積所（集積所分類：C）	35.6%

＜①について 今後検討すべき具体的な対応＞

- ・減量に効果のある生ごみ処理容器等の普及を図るため、展示・実演及び購入補助制度を周知する。
- ・食材を無駄にしない「エコクッキング」講座の開催。また、「エコクッキング」レシピを募集する。
- ・生ごみの水切りを実践してくれる方に水切り用具を無償配布し、その取り組み状況や意見などを減量化の取り組みに活用していく。

②「資源物」の混入について

：燃やすごみ中、約3割がリサイクル可能な資源物であるため、改善を図る必要がある。

＜集積所分類ごとの混入状況＞	
住宅の団地地域（集積所分類：A）	雑誌・雑紙などの資源紙類、プラスチック製容器包装、牛乳パック、レジ袋、ペットボトル
アパート等（集積所分類：B）	雑誌・雑紙などの資源紙類、プラスチック製容器包装、牛乳パック、レジ袋、ペットボトル、衣類等の資源布類、白色トレー
農業集落地域にある集積所（集積所分類：C）	雑誌・雑紙などの資源紙類、プラスチック製容器包装、牛乳パック、レジ袋、ペットボトル、衣類等の資源布類、白色トレー

③「燃やさないごみ・有害ごみ」などの不燃物の混入について

: 本来、入っているはずのない「燃やさないごみ・有害ごみ」などの不燃物が混入していることから、改善を図る必要がある。

<集積所分類ごとの混入状況>

住宅の団地地域（集積所分類：A）

調理用アルミホイル、乾電池、カミソリ、安全ピン、千枚通し、ヘッドフォン（全体の0.6%）
資源物ビン（全体の0.1%）

アパート等（集積所分類：B）

調理用アルミホイル、ライター、金属製のチューブ、陶器（全体の0.5%）
資源物ビン類（全体の0.2%）

農業集落地域にある集積所（集積所分類：C）

調理用アルミホイル、耐熱ガラス容器、ACアダプター、ハサミ（全体の1.3%）

<②・③について 今後検討すべき具体的な対応>

- ・市町・組合広報紙、ホームページを用いて情報を発信する。また、各種イベントを企画し、ごみの分別について啓発していく。
- ・「わかりやすさ」を追求した、ごみの分別マニュアルの作成を検討する。
- ・集積所の巡回パトロールを定期的に行い、特に分別がなされていない地区について特定し、集会時などに「ごみ分別出前講座」を実施する。
- ・特に資源紙類の比率が一番高いため、雑紙の分別について保存版チラシを作成し、住民へ配布し啓発する。

<まとめ>

今後も継続的に燃やすごみ組成分析調査を実施し、排出動向を把握していく。

特に「生ごみなど厨芥類の減量」、「資源物の混入」、「燃やさないごみ・有害ごみの混入」の対策について、重点的に取り組んでいく。

6. おわりに

本データを得るためのサンプリング箇所については、印西市1,398箇所の集積所がある中の分類毎の合計6か所、白井市1,021箇所の集積所がある中の分類毎の6か所、栄町580箇所の集積所がある中の分類毎の6か所を任意に抽出した地点であること。

また、多数の燃やすごみの袋が集積所に排出されている中の1箇所あたり3袋を任意に抽出していること。

以上の事により、印西地区環境整備事業組合構成市町の燃やすごみの組成全てがこれであ

るというデータではなく、あくまでも構成市町の燃やすごみの傾向、地域毎の傾向を示したものである。

次に、印西クリーンセンターの燃やすごみのピット内において、サンプリングを行ったデータをごみ質分析結果として組合のホームページ等で公表をしているが、ごみピット内は家庭系の燃やすごみと事業系の燃やすごみが混同した状態での測定値であり、なおかつ乾燥状態で構成比を測定していることから、本データとは異なる組成をしている。

本データは、あくまでも家庭から排出された時点での燃やすごみの組成の傾向を示したものである。

燃やすごみの袋を開封すると、お菓子の袋・レジ袋等のプラスチック製容器包装、牛乳パック、段ボール等のリサイクルできる資源物がまだまだ含まれています。

「はじめよう！ 3R！！ 自分にできることから」を合言葉にリサイクルをしましょう。



【写真】 サンプリングした燃やすごみ3袋を開封した状態

3R推進イメージキャラクター
未来(ミクル)